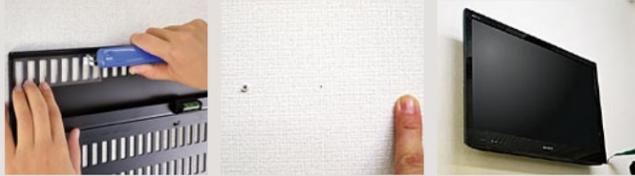


壁美人 GUITAR HERO

石膏ボードにホチキスで取り付けられる「壁美人」のギター専用ハンガー。ポリカーボネート製フィルムを使用することにより、経年劣化を防いで強度も確保。クラシックギターやベースなどにも対応する。カラーは白、黒、赤の3種類。耐荷重8キロ。震度6相当の振動試験をクリアしている。GUITAR HERO 3,240円。

DETAIL CHECK!



「壁美人」は180度開くタイプの家庭用ホチキスがあれば、誰にでも取り付けられる。手軽ながら強度はバツグン。「GUITAR HERO」は8キロの重さに耐える。ホネジ(左)や画びょう(中)の跡と比べると一目瞭然。ホチキスの針は抜いても穴の跡が目立たない。賃貸住宅でも気兼ねなく使用できるのは大きな特長だ。「壁美人」はテレビなどの重量物にも対応。サーフボードや自転車も掛けられる専用アイテムも、それぞれ壁美人から派生した商品として注目を集める。



案内人・マーケットデザイナー 高橋ケンヂさん
三条市出身。ブランディングオフィス「アンドン」代表。小規模事業者、中小企業専門の経営コンサルタントとして年間100件超を担当。2014年、ベストパートナー賞受賞。

新潟発 自社の持ち味で勝負する 「ナノブランド」が ニッポンを救う!

眺める角度や切り口を変えるだけで、今あるものが新たな輝きを放つ。そんな価値あるブランディング「ナノブランド」の成功の裏にある転機を覗く。

FILE.07

【三条市／株式会社 若林製作所】 全てのギタリストに捧ぐ傑作 部品を商品にしてニッチを攻める

ギターを壁に掛ける、という見せる収納を、日本初の施工法で実現した「ギターヒーロー」。ニッチな市場ながら、約2年間で2200個も売れた、知る人ぞ知る人気商品だ。もとは「壁美人」という製品が始まりである。これは、ホチキスで簡単に取り付けられる画期的な固定金具。壁面活用の収納に役立つ手軽なDIY用品として、大手通販メーカーやホームセンターなどに販売を展開していた。が、優れた製品群なのに今ひとつブランド力に乏しいところが難点だった。なんとかエンドユーザーに向けて「これだ!」というものを開発したい。それは「部品」を「商品」へと育て上げる作業だった。

ギターを掛けよう! ニッチな市場への挑戦

ひよんなことから若林製作所のブランディングに携わるようになった私は、営業部リーダーの山浦恵さんとともに商品開発に取り組んだ。日本の建物に多い石膏ボードの壁にホチキスで取り付けられ、傷がつかず、強度もかけられる。つまり、誰もがひとりで簡単に施工できる

し、賃貸住宅でも気兼ねが要らない。「壁美人」の魅力を並べて思案した。部品を商品にするにあたり、その用途はお客様次第と委ねるより、こちらで限定したほうがいい。私には一つの思いが浮かばなかった。「ギターを壁に掛けたい」。それは私自身が長らく望んでいた商品だった。山浦さんは言う。「高橋さんの話を聞いて、そうか、ギターを弾く人はそんなに壁にギターを掛けたいんだ、見せたいんだ、と思いました(笑)。でも、高橋さんの情熱に触れ、当社では到底思いつかないニッチな発想に賭けてみよう、と。それから、今まで素通りしていた楽器店に足を運んだり、情報を集めたり、ブランディングのイロハを教わりながら少しずつ商品開発を進めていったんです」

10回のモデルチェンジで 少しずつ理想型へ

山浦さんはマイペースながら、その都度私が出す宿題を過不足なくきっちりこなしてくれた。考えすぎず、色気を出さず、蕭々と。気づけば、当初は子どものような試作品を手作りしていた人が、いつしか自

ら図面を引くようになっていた。ブランディングは小さな一歩の積み重ね、という当たり前のことを逆に教えられた気分だ。

商品開発とプロモーションを同時展開してきた「ギターヒーロー」は、これまで10回ほどモデルチェンジしている。「ネックが幅広いギターも掛けられるようにフックの形状を見直したり、強度と見た目の良さを実現するために今度はフックの位置を変えたり。お客様の要望をもとに耐荷重もアップさせました」。

震度6相当の振動試験をクリアしているのも、製造メーカーならではの真摯(しんしん)なこだわり。誠実さが存分に表れたブランディングにより、優秀なのに少々地味だった「部品」は、機能性と格好よさを持ち合わせた「商品」へと見事に化した。

2年で2200個販売
リピーター続出で

日本の住宅事情にマッチしたスグレモノはネットを中心に口コミで広まり、着実にユーザーを増やしている。「実際に壁に取り付けた画像を送ってくださいと呼びかけたら、お

客様がどんどん写真を送ってくださるんです。それがうれしくて山浦さん。その画像をSNSで公開することが、さらなる宣伝効果に。ニッチな市場だからこそ、粘り強く細やかなニーズに添えてきた結果が、2個3個と購入するリピーター続出という今の姿だ。



山浦さんと私は偶然にも幼なじみ。昔と変わらないほんわか癒やし系だが、こちらが求めることには誠実に取り組んでくれる。私自身も、時間や思いを存分に注いだ思い深いブランディングに。



少し自慢げに飾りたい。
ギターを弾くヒーローたちの
小さな野望を叶えるハンガー



BRANDING MEMO

ブランディングの不可欠要素
粘り強くコツコツ、の大切さ

ブランディングには、劇的な何かより、コツコツと積み上げる粘り強さが必要です。山浦さんの、人の意見を素直に聞き入れ、目の前の課題をクリアしていく諦めない力こそ真髓。実はその姿勢が成功への近道です。

壁美人「GUITAR HERO」(赤・白・黒)を各色1名にプレゼント。

COMPANY PROFILE |
(株)若林製作所
ワカバヤンセイサクジョ
1983年設立。主に倉庫用のラックなどを製造販売。2011年より、「壁美人」の企画・開発・製造・販売を手がけ、「GUITAR HERO」ほか関連商品への足がかりを築いた。

〒952-8511 三条市井戸場218-9
☎0256-34-6131
営業時間 9時～17時
休土・日・祝日
☎www.kabebijin.jp
掲載商品は同社や東急ハンズ、ホームページ、Amazonや楽天などのネットショップで購入できる